

平成 30 年度第 4 回 一般社団法人和歌山県有床診療所協議会理事会 【議事録】

日時 平成 30 年 12 月 8 日（土）午後 5 時～午後 6 時

場所：和歌山市・鯨、天の

出席理事：辻 興、辻 寛、勝田仁康、児玉敏宏、木下泰伸

委任状提出理事：粉川信義、宮本克之、木下欣也、北山俊也

※理事会忘年会（午後 6 時～）は自費開催

出席理事：辻 興、辻 寛、勝田仁康、児玉敏宏、木下泰伸

【議題】

I：報告事項

●平成 30 年 12 月 4 日

「有床診療所の日」を記念して、株式会社ラカン製作の「一般社団法人和歌山県有床診療所協議会ホームページ」ベータ版を一般公開。会員への意見募集開始。本ホームページにて「H 3 0 年度和歌山県有床診療所協議会情報交換会（報告書）」を公開（ダウンロード可）。

●本法人定款第 26 条 4 項に基づき、本法人定款第 24 条 2 項に該当する理事が平成 30 年 6 月 17 日から 12 月 8 日時点までの本法人の業務執行状況の報告。

II：協議事項

1. 一般社団法人和歌山県有床診療所協議会ウェブサイトについて。

<https://www.wayusho.org/>

【製作の進捗状況】

◇製作：株式会社ラカン

◇ドメイン名

「印刷物やその他媒体での取り回しの良さ」「覚えやすさ」「.org が喚起するイメージ」等を考慮し www.wayusho.org

で取得

◇和歌山県有床診療所協議会のフォント

既成のフォントをはめ込んだ当初の印象がとても固かったのを受け、フォントに手を加えた。

全ての文字の一部を微妙に（ときに大胆に）伸ばしたり縮めたりすることで

「多様さ」（様式にとらわれない医療）、「動き」（躍動感）

を備えさせ、一般的に「医療」に持たれがちな重厚なイメージを崩すことを狙っている。

◇β版のアップロード

12月4日午後より公開済

オープン後もフィードバックを受けながら動的に編集。

【検討項目】

- ◆ HP管理の株式会社ラカンへの委託（有償）について
 - ※HPメンテナンス、細かな修正（会員登録等）、更新手続き等、前向きに検討する。
- ◆ β版（たたき台）の内容確認及び修正意見募集、各会員クリニックへのリンク確認
- ◆ 事務局の標記について
 - 法人事務局：風神会計事務所
 - 任意団体事務局：和歌山県医師会
 - 会員事務局：会長のクリニック（ご質問はこちらへ）⇒会長の交代ごとに記載変更
- ◆ 「プロジェクト」のページについて
 - 会員の新規事業の紹介を「協議会認定：理事会チェック」にて掲載する。
 - （掲載費用は当事者会員が費用自己負担：ページ作成する株式会社ラカンと直接費用交渉）
 - ※例）介護事業への参入事例（有料老人ホーム、サ高住、グループホーム、デイ等）
 - ※例）テナントビル建設等
- ◆ 各会員クリニック紹介のページを規格統一の上で順次製作（協議会費）
 - ※将来会員紹介の冊子を作成し、中核病院連携室等に配布し、広報活動に繋げる。
- ◆ 「会員募集」リーフレットもしくはビラ、カード等を作成（ラカン依頼：協議会費）しホームページからダウンロード（ダウンロードページ）し使える様にする。
- ◆ 広報ツール（※）を作成（ラカン依頼：協議会費）しホームページからダウンロード（ダウンロードページ）し使える様にする。
 - ※「有床診療所の日」ポスター
 - ※「各会員クリニックの案内ビラ」
 - ※「会員クリニック紹介リーフレット」等想定
- ◆ 「産科」ページについて
 - ※内容を産科会員で検討、作成頂く。
 - ※和有協産科部会設立検討頂く。
 - ※粉川副会長、北山理事中心に検討頂く。
- ◆ 「和有協若手の会」のページについて
 - ※若手の会入会案内を掲載
 - ※若手の会入会資格者の定義⇒今後検討
 - ※主要メンバー等⇒今後検討
 - ※将来、継承のページも作成
- ◆ 「協賛企業」のページ
 - ※将来協賛費を頂いて広告掲載

※具体的な運用方法⇒今後検討

◆その他

2. 会員増員について

◇県内有床診療所一覧（平成30年4月末時点）を県医務課からの病床機能報告資料より入手。

和歌山市保健所管内：29施設

海南保健所管内：4施設

岩出保健所管内：7施設

橋本保健所管内：5施設

湯浅保健所管内：5施設

御坊保健所管内：2施設

田辺保健所管内：7施設

新宮保健所管内：5施設

計：64施設

【検討項目】

◆HPのデータ充実後、「会員募集」のリーフレット、ビラ、もしくはカード等の雛形を株式会社ラカンに依頼（有償）する方向で検討。

3. 2019年度情報交換会までの法人スケジュールについて

◆2018年12月30日：理事会決議（業務報告）※就任丸1年

◆2019年3月31日：決算（風神会計）

◆2019年6月30日迄：

①会計監査（監事）

②理事会決議：決算承認

予算承認

業務報告

会長等選任

③社員総会決議⇒（書面開催とする）

決算報告

予算承認

理事監事選任

◆2019年8月24日（または31日）：2019年度情報交換会

4. 役員改選について

書面にて理事・幹事の立候補を募り、書面による社員総会にて理事監事選任する。

理事会にて会長等選任する。

5. 株式会社ラカンからの「モニター座談会」開催の提案（来春）について

ラカンモニターを招集するので有床診療所について話してほしいとの提案あり

⇒法人スケジュールが確立していない為、

体制が整ってから実施検討。

まずは法人スケジュールの確立、役員改選、会員増強を優先する。

6. H30 年度協議会運営費不足への対策

本年度協議会の法人化やホームページ立ち上げによる臨時出費増大により、現 12/8 時点で協議会預金残高が不足。運営費不足に対し、和有協法人化後、全有協理事として全有協役員会（東京のみ）に出席する際に和有協会長が支給を受けている交通費実費相当額の協議会への全額返納、無利息での会長からの協議会への運営費貸与により補填。来年度会費にて返金。尚、財政状況が改善するまで全有協役員会出席（東京のみ）は自費参加。

7. HP への修正要望

以下の要望あり、株式会社ラカンに検討を依頼し修正を検討。引き続き意見募集継続

○クリニック名称の修正

○パソコン表示で文字が多く小さくて読みにくい

○各診療所一覧に診療科名も標記してほしい

産科なら○や□の中に「産」の文字を入れる等。

○現在、診療所検索が地域別。これとは別に、診療科からも検索出来ると良い

○中核病院で急性期治療が終わったあと、有床診ではなくリハビリ病院等に紹介、転院されてしまう事例が紀北で散見される。介護事業併設の有床診への紹介転院は、「在宅への退院」として扱われる為、急性期病院からの「在宅復帰率」を上げ、病院への紹介より診療報酬上評価されるが、急性期病院は他の回復期病院へ転院させるよりも「有床診」へ退院させる方が得であることがあまり認知されておらず、HP で告知したい。

○会員ページのログインにパスワードを入力しても入れなかったとの報告あり。

○会員の紹介ページで、それぞれの有床診の診療科、5つの病床機能のどれを担っているか、「地域包括ケアモデル」か「専門医療提供モデル」か、もしくはその両者か？介護事業併設型か否か（併設型は病院からの転院時「在宅」としてカウントされ、病院がその併設型有床診に紹介すると「在宅復帰率」に算定でき、加算が算定できる）、を一覧で表示できないか？

以上をもって議事を全部終了したので、午後 6 時散会した。

以上決議を明確にする為議事録を作成し、定款 39 条に基づき、出席した代表理事が記名押印する。

平成 30 年 12 月 8 日

一般社団法人和歌山県有床診療所協議会

代表理事 辻 興

Ⓜ